

がん治療で使用するお薬は一般薬に比べ、有害事象の発現率が高く、患者さんが重篤になるケースもあります。院外処方せん発行率が 80%を超える当院が、がん治療で使用する薬剤の有害事象をフォローアップしていくには、保険薬局薬剤師との連携が特に重要です。

この連携を強化していくための1つとして、トレーシングレポートがあります。

がん領域のトレーシングレポートは 医師の診察に非常に役立っており、患者様にも有益な事例が多いです。

お送りいただくトレーシングレポートを記載いただくには患者様のフォローアップが重要な鍵となります。

当院に送付された事例を振り返りながら 一緒に学んでみませんか？

今までの研修会資料は下記より、ご覧いただけます



現状、相澤病院に送付されるトレーシングレポートは その大半が相澤病院の門前薬局さまからのものになります。しかしながら、当院からの院外処方箋は門前薬局だけでなく、多くの保険薬局さまに
応需していただいております。是非当院門前薬局さまだけでなく、より多くの保険薬局さまに 患者様フォローアップのためのトレーシングレポートをお送りいただきたく、本研修を企画しました。今回は 8 回目です。

開催日時	2024年8月28日(水)19:00~19:20
開催方式	ZOOM による 配信
参加対象者	相澤病院の門前薬局 以外 の 全国の保険薬局薬剤師
研修概要	当院に送付いただいた事例について 振り返りながら トレーシングレポート作成時のポイント等 をお伝えします
研修担当者	相澤病院 薬剤センター がん薬物療法専門薬剤師 中村 久美

メールでのお申し込み
ai.28728@ai-hosp.or.jp
へ **2024年8月26日朝8時まで**に下記のようにお送り下さい

申し込み方法

表題は 8月28日
記載内容
①氏名
②お勤めの薬局のお名前
③メールアドレス
④参加理由
⑤本シリーズ研修に対する期待度について
全く期待していないを「0」 すごく期待しているを「10」
ご自身に該当する数値を記載してください

お気軽に
御参加
下さい

